

【課題】

従来の各種の家庭生ゴミ処理に関する技術には遠心脱水、加熱脱水乾燥、または微生物による肥料化等の比較的複雑な構造を持った装置があるが、いずれも電気やガス等のエネルギーを必要とするものであった。

【解決手段】

水圧シリンダのピストンの下部を、多孔金属板で作られた有底円筒状の脱水籠の中に配置し、水圧シリンダにホースをつなぎ注水すれば、例として、水圧シリンダの直径を10cm、水圧を0.5MPaとすれば、約400Kgの力で生ゴミを圧縮し、80%以上の水分を除去することが出来る。

図1

